海見本が社会を変なしている流れに対し、まだ 生かろうで、唇をつかめるよう生きぬきたいものです。 少数ですが、新しい質でして、対応しようとする美 気を抜かずウイルスと戦っていきたいもめです。 またでえてきて大阪も感染者が過去見でで 宿命のようなものになっている。 なってきている。かかっても軽症だとか言っているが が合流かななりたっていて、地配をは日本の たいものです。ローカルな身近な地域では、全 リアルだが父しいですが、からは注目していきいりこむようなものにはなっていないようなので、 日本列島の伊豆沖では、そのプレートろっ程くの上にでレート(板)のような陸ができており、 今日から、東京では、助治で、国会だというが、 的治が社会や自然が好かさしせまった現実に 地球と、う自然が生けばしたオミワロンウイルス 大雨風災のあった日で、あからりり年という。 南洋のトンガの海底が、火山水爆発し、 80千日もはなれた日本にもノい前後の津波が や元来にていて。今日、小は防神学路 地掛の中心は、火の主のマグマが対流しており、 2017月28年港湾公公的科

阪神・淡路大震災から今日で 7 年を迎えました。 震災 17のつどい」が、神戸市中央区の東遊園地で行われます。

17のつどい 震災を忘れないとの思い込め 今年 の言葉は「忘」

葉について、「忘」を選んだと発表した。震災を忘れないとの思いを 込めたという。 「1・17のつどい」実行委員会は11日、灯籠を並べて描く今年の言 神戸市中央区の東遊園地で17日にある阪神大震災の追悼行事

にした。 あった。「忘れたい」という言葉を応募した人もいたため、漢字1字 があり、「忘れてはいけない」など「忘」の文字を含む言葉が13件 実行委では2016年から公募。今年は遺族らから36件の応募

あのときを思い出す機会にしてほしい」と話した。 震災について考える時間が減っているかもしれないが、 藤本真一・実行委員長は「新型コロナウイルスの感染拡大もあり、 もう一度、

読売新聞2022-1-16

1時10分)ごろ、

津波警報を出した。噴火の影響と は明らかになっていない。日本の や建物が浸水した。現地の通信状 規模な噴火を起こした。首都ヌク 15分、奄美群島・トカラ列島に 気象庁は日本時間16日午前0時 況が悪化しており、けが人の有無 海岸に津波が到達。沿岸部の道路 アロファのあるトンガタプ島では 日午後5時10分(日本時間午後 南太平洋の島国トンガ沖で15 海底火山が大 おとといの夜真夜中の2時に目が覚め たのでテレビをつけると「津波が押し寄 せてくるのでただちに避難してくださ い」という表示がでていて、何がどう なっているか分からずに、「ついに南 海トラフ地震か?」原因が分かるまで あたふたしました。3.11の東北大震災 の記念日も迫ってきますが、こうした災 害は避けられない国のようです。

みられる。

中国新聞